

十三浜復興支援ライブへのお誘い

昨年末に「はぐるま便り特集号・十三浜に願いを込めて」と題しまして、仲間たちと地域の大切な繋がりを築き上げてきた『わかめ・昆布販売』の歴史をご紹介しますと共に、青山さんの故郷である十三浜地域での継続的な復興支援活動（宮城県NPO法人のお手伝い活動）を実施・継続していくご報告をさせていただきます。

【青山さんご家族に何とかご恩返しをしたい！】

この気持ち一つで始まった現地十三浜でのお手伝いの中で、青山商店のご主人、青山喜一さんに直接お会いさせていただき、

『来年の収穫に向け、わかめ・昆布の養殖を再開する』『十三浜のわかめ・昆布を待つてくれている皆様に一日でも早く安全で安心なわかめ・昆布をお届けできるように頑張っていきます』と、これ以上ない嬉しいお話をお聴きする事ができました。

あと1〜2ヶ月もすると、十三浜ではわかめ・昆布の収穫が最盛期を迎えます。

青山商店さんの復興わかめ・復興昆布を、仲間たちと共に受け取りに行ける日を心待ちにしています。

川崎地域の皆様、安全・安心が確認できましたら、『十三浜産わかめ・昆布』をお届けに参ります。これまで通りの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

2012年3月3日

海藤節生 震災復興トーク&ライブ
リバーズ 生まれ変わる十三浜から

イベント開催主旨

今回お誘い致しますのは、昨年9月の復興チャリティライブで十三浜とのご縁を繋いでいただいた「NPO法人水守の郷・七ヶ宿」主催の「十三浜復興支援トーク&ライブ第2弾」となります。

大震災から1年を迎えるこの時期に開催するチャリティライブの目的は、十三浜相川地区の浜にピザを焼く石窯と仮設の道の駅を造る為の資金集めのイベントとなります。

※十三浜をはじめとする被災地の多くが、現在も復興計画が手付かずの状況です。

この石窯づくり・道の駅づくりは、一見すると小さな支援活動ですが、これまで心ある多くの人々が「何か被災地の為に協力したい」と思っているも瓦礫しかない十三浜に気軽に車を止めることも、地元の方々とお話する事もできませんでした。この仮設の「道の駅」ができるという事は、人々が集い・交流が生まれ、復興に向けたきっかけ作りとしては、とても大きな一歩となります。

当日のライブでは、はぐるまの仲間たちが十三浜のわかめ・昆布の販売を通して川崎地域との繋がりを一つつてきた歴史とこれからの十三浜への想いも発表します。

主催者である元ハウンドドックベージストの海藤さんからは、明るく・楽しく・無理をせずに地元の人々に本当に役立つ支援を続けていこう！と伺っております。堅苦しくない、楽しいライブイベントです。

是非、ご家族・ご友人をお誘いの上、震災復興チャリティライブへお越しくださいますよう、ご協力をお願いいたします。



十三浜相川地区
道の駅・ピザ焼き窯をつくる
候補地近辺を撮影（2011年11月）

※出演者やイベント内容の詳細につきましては、別紙ライブチラシに記載されておりますので、是非、ご一読ください。

※チケット予約・お問い合わせは、

法人本部（福田）044-944-61308まで、
お問い合わせください。